



こんにちは

日本共産党品川区議会議員

# 鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833  
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

## 建設組合の願い、共産党の「条例提案」が実現 住宅リフォーム助成が復活 同時に行うリフォーム工事が助成対象に



今年4月から、一般リフォーム助成の復活が実現しました。22年度制度がつくられ、大きな経済効果を生み出したにもかかわらず、わずか1年で廃止された一般リフォーム助成制度。建設組合が復活を求め、共産党も議会で繰り返し取り上げ、条例提案も行っていったものです。

### どんな制度？

#### 〈対象工事〉

- ① LED照明器具設置工事、遮熱性塗装工事などエコ住宅改修
- ② 手すり設置工事、段差解消工事などバリアフリー住宅改修工事
- ③ 耐震改修、太陽光発電システム等設置など区の助成制度を併用する工事
- ④ 防犯ガラス、家具転倒防止器具設置など防犯・防災対策工事

#### ●同時に行うリフォーム工事も助成対象に：ここがポイント

上記の①②③④と同時にを行う一般リフォームも今回対象になりました。ここが、建設組合の方々が求めていたものです。たとえば、家具転倒防止器具設置と同時に行うフローリングや壁紙の張替え、傷んだところの補修などのリフォームも対象になります。昨年対象からはずされた「他の工」と同時に行う一般リフォーム工事が今回復活したのです。

#### 〈助成金額〉

LED照明器具設置工事

：費用の50%（上限：一般住宅10万円、共同住宅50万円）

+

その他の対象工事

：費用の10%（上限：一般住宅20万円、共同住宅100万円）

#### 〈申請期間〉

平成24年4月2日～平成25年2月28日

#### 〈予算総額〉

1350万円（共同住宅を含む）

\* 問い合わせ・申請は：品川区都市環境事業部都市計画課住宅運営担当

(Tel.5742-6777)

(裏面に続く)

使いやすくなった「品川区住宅改善工事助成事業」（住宅リフォーム助成事業）をぜひご活用ください。

## 住宅リフォーム助成は 経済効果抜群

一昨年品川区が行った住宅リフォーム助成制度の1年間の実績は110件、助成額・707万に対して、総施工金額2億5600万円。実に36倍の経済効果でした。

不況の中、建設業者の仕事づくり、地域経済の活性化、何よ

りもリフォーム工事をした区民から喜ばれました。

ところが品川区は昨年度、助成率は上げたものの一般リフォーム工事を対象からはずし、エコ&バリアフリー工事のみに限定したために、実績は激減したのです。

建設組合の方からも、一般リフォーム工事を対象として復活させるよう強力求められていました。共産党は本会議、決算委員会など機会あるごとに取り上げ、昨年の11月議会では条例提案を行い他党派にも賛同を呼びかけました。残念ながら他党派の賛成は得られませんでした。が、今回の実現となりました。

今後とも皆さんと要求実現にがんばります。

## 無料 法律・生活相談会

6月21日(木)  
午後6:00~

### 鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 3783-8833  
弁護士さんが対応します。  
お気軽にご相談ください。



## 私道の階段に手すりが付き、きれいになりました

西中延2丁目の方から、「階段を高齢者が杖をつきながら通り、何人もの人が転んでいる。骨折した人もいます。手すりをつけられないか」との相談を受けました。

区に相談すると「私道整備工事費助成の対象になり、費用は全額区が負担する」とのこと。近隣地権者の承諾をとり、相談の方が代表者となり申請。数ヶ月かかりましたが、階段に手すりが付き、きれいに改修されました。

相談された方から「お年寄りがみんな『安

心して通れるようになった』と喜んでいる」とご報告。同時に、「階段の境目がわかりづらいので色をつけてほしい」との要望をいただき、区に要請。境目にペンキで塗っていただきました。

私道整備は「品川区指導整備に関する条例」に基づいて行われている事業です。「私道がでこぼこで整備したい」などのご相談は、鈴木ひろ子までお寄せください。